

公益財団法人 四万十川財団
TEL 0880-29-0200
FAX 0880-29-0201
Mail office@shimanto.or.jp
URL <http://www.shimanto.or.jp>



山での集合写真。



交流会で乾杯！

■四万十樵養成塾～森林ボランティア養成講座～

先日、四万十川の源流点で有名な津野町船戸「せいらの里」にて四万十樵養成塾を行った。豊かな川を守るために山の整備ができる森林ボランティアを養成しようと我々四万十川財団が毎年実施している講習会で、今年で13回目の開催となった。高知大学より林業のプロフェッショナルを講師として招き、労働安全衛生規則第36条第8号に掲げる業務に係る特別教育（座学8時間、実技8時間）を行っている。講習修了生にはチェーンソー手帳が発行され、以降、修了生は業務として伐木に携わることが可能となる。

今年は受講生4名（男性2名、女性2名）を迎え、2泊3日のスケジュールで講習会を実施した。参加者は皆未経験者で、参加動機は“知人が林業をしているので自分も挑戦してみたい”というものがほとんど

であった。初日。座学でチェーンソーの扱いや林業全般についての基礎を学んだ後、早速、広場でチェーンソーに触れてみることに。過去にこの四万十樵養成塾を卒業し、定期的に山の活動を行っているボランティア団体「四万十樵塾」のメンバーが参加者ひとりひとりに付き添い、エンジンのかけ方から丸太切りや受け口のとりかたまで丁寧に指導を行った。当初はチェーンソーの扱いに漠然とした不安を抱えていた参加者も、たった数時間の実技で恐怖心を取り払い、冷静にチェーンソーを扱えるようになった。その後は再び座学を実施。実際にチェーンソーに触れたことで内容を理解しやすくなったようだ。

二日目、三日目はいよいよ山に入っての実習。マンツーマンで指導を受けながら伐木に挑戦した。受け

口がうまくとれなかったり、かかり木になったりと悪戦苦闘している様子も見られたが、数をこなすうちに少しずつ技術を習得できたようだ。実習のあとはチェーンソーのメンテナンスについて学び、現場で役立つ様々な知識を教えてもらった。

3日間のプログラムを参加者全員が無事に終え、講師からチェーンソー手帳が授与された。森林率84%の高知県において、山での活動は、川を豊かにする以外にも雇用を創出したり生物多様性に貢献したりと様々な可能性を秘めている。この講習会をきっかけに受講生が多様な分野で活躍してくれることを願っている。

■四万十樵養成塾の様子。



初日の様子。



チェーンソーの構造について学習。



丸太切り！



受け口の練習。



講師による指導。



伐木作業に挑戦中。



せいらんの美味しいご飯。



絶品！猪鍋。



鮎の塩焼き。

イベント情報



情景師アラキーの凄い！ジオラマ展 in 四万十

超リアルなミニチュア造形の世界が四国初上陸。
情景師アラキーこと荒木智さんが手がける世界をお楽しみください。

【開催期間】2017年2月13日（月曜日）まで。

【開催場所】海洋堂ホビー館四万十

【開館時間】10：00～17：00

【入館料】高校生以上 / 800円

中学・小学生 / 400円

未就学児 / 無料

【お問い合わせ】

海洋堂ホビー館四万十 0880-29-3355

〒786-0322

高知県高岡郡四万十町打井川1458-1

